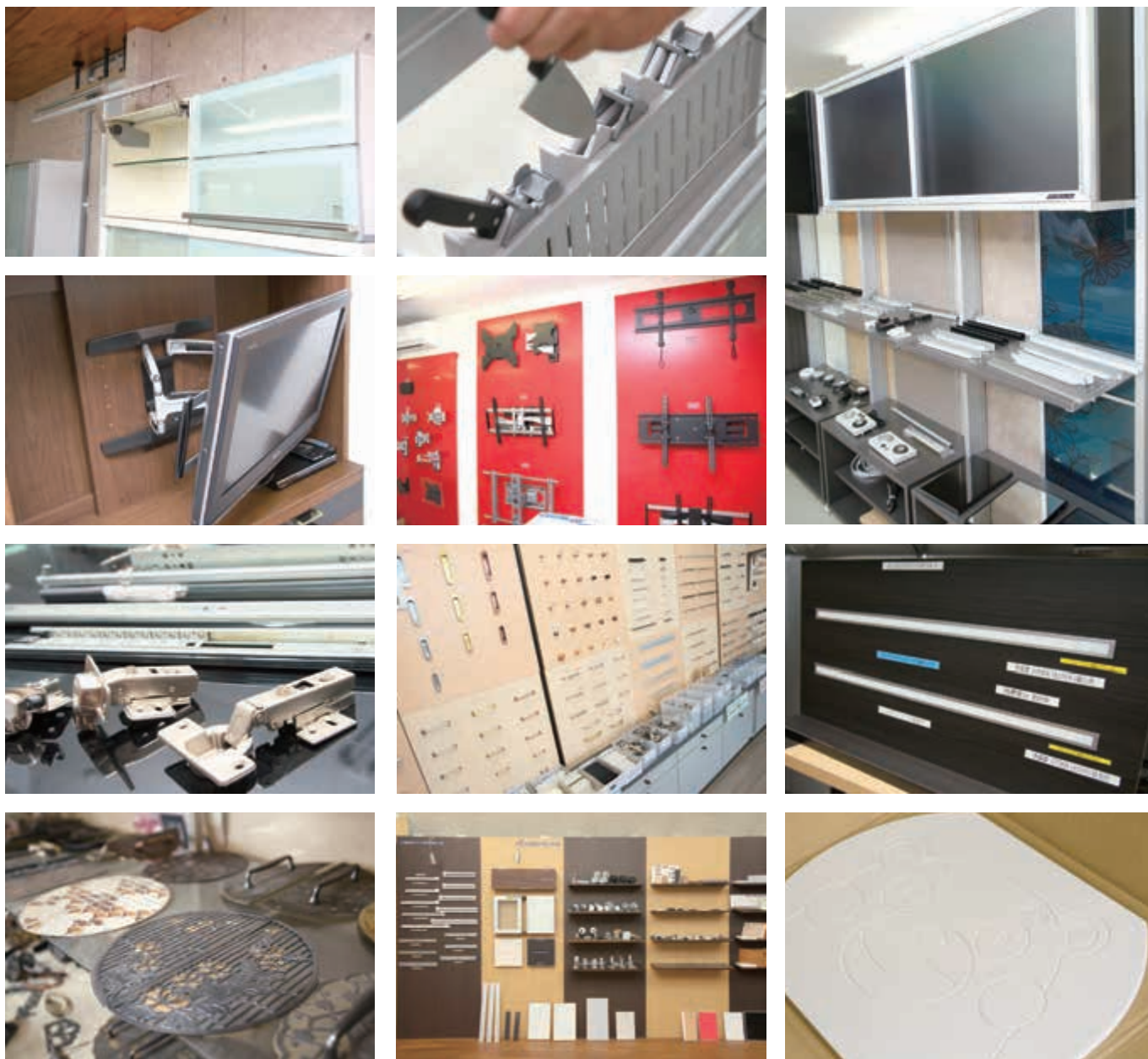


大川家具金物商業組合

■大川家具金物商業組合会員の紹介



■大川家具金物商業組合 会員名簿 (青字で表示されている会社をクリックすると紹介ページへ移ります) (五十音順)

会社名	代表者名	郵便番号	所在地	TEL(大川 0944)	FAX(大川 0944)
(有)阿津坂商事	阿津坂 芳徳	831-0004	大川市榎津466	87-5525	87-2518
石橋金物(株)	友清 裕司	831-0016	大川市酒見51	88-1484	86-5750
(株)奥平	奥平 雅章	831-0008	大川市鐘ヶ江374	87-2313	87-6217
(株)カワノ	清成 伸太郎	830-0415	三潞郡大木町絵下古賀213	33-1155	33-2175
(株)テラオ	中村 弘幸	832-0089	柳川市田脇4-8	72-1178	74-0680
(株)ナカノ	中野 敏孝	832-0088	柳川市間77-11	74-2311	74-2167
松本ハードウェア(株)	松本 宏治	831-0004	大川市榎津923	88-3456	87-8582



TOP VOICE

「こういうものできませんか?」「こんなことで困っています」。そのような、お客さまからのご相談がきっかけ取り扱うようになった製品ばかりです。これからも身体や環境に優しい製品で安全・安心な家づくりのお手伝いをしていきたいですね。

ドイツ製の自然健康塗料をはじめ、 身体や環境に優しいアイデア商品が満載。

— 有限会社 阿津坂商事



有限会社 阿津坂商事(グローアツサカ)

所在地/〒831-0004

福岡県大川市大字榎津466

代表者/阿津坂 芳徳

TEL0944-87-5525

FAX0944-87-2518

[URL]http://www.atsusaka.com/

[E-mail]info@atsusaka.com

創業/昭和20年

設立/昭和44年9月1日

資本金/600万円

従業員/6名

営業時間/ 8:00~17:00

定休日/日・祝、第2・4土曜

身体や環境に優しい商品を数多く取り扱う阿津坂商事。グローアツサカというショップ名でインターネット販売も行っています。同社の主力商品は、ドイツ・リボス社の自然健康塗料です。植物成分および蜂蜜ワックスと無毒無害の顔料成分で構成されているので、木材が呼吸する上で有害ガスを発生させません。「この商品を取り扱っているのは、大川では当社だけですから、地元をはじめ九州一円から注文が入ります」と阿津坂社長。このほか、ホルムアルデヒドなどの有害物質を封じ込めて外に出さないアメリカ・AFM社のセーフコート塗料も取り扱っています。



今、開発に力を入れているのが、国産杉材にスリット加工やV溝加工を施して木口面を露出させた『杉木口スリット材』を使った製品。「空気浄化、湿度調整、集中力&リラックス、免疫力アップなどの効果があるので、いろいろな家具ができないかと思案中です」と、阿津坂社長は意欲を見せます。洗濯物の部屋干しに便利な『カクレンボックス』は試作品も完成し、製品化に向けて前進中です。食器棚のオープン部分の上面によく使われるモイス素材も取扱商品のひとつで、モイス素材でつくった『快適サラサラマット』の製造・販売が好調です。

その他、ナノテクノロジーが生んだ液体ガラス塗料『ナノクリアス』、無公害木材保護保持剤『ウッドロングエコ』、夏涼しく冬暖かい羊毛断熱材『サーモウル』、ホルムアルデヒドや悪臭を吸着・分解する『竹炭シート』など、身体や環境に優しい製品を数多く取り扱っています。



柔軟な発想のハードウェアカンパニー。
最高の品質をグローバルに求め、発信。—— 石橋金物株式会社



石橋金物株式会社
所在地／〒831-0016
福岡県大川市酒見51
代表者／友清 裕司
TEL0944-88-1484
FAX0944-86-5750
[URL]http://ib-1484.com/
[E-mail]central@ib-1484.com
創業／昭和39年(1964年)
設立／昭和61年(1986年)
資本金／1,000万円
従業員／15名
営業時間／8:30～17:30
定休日／日曜・祝日、第2・3・4土曜

「創造」「継続」「貢献」をモットーとした石橋金物株式会社は、2014年(平成26)年に創業50周年を迎えました。

家具、建築系の金物全般を取り扱い、大川を中心に関東や関西にも卸しています。金物は仕入れがほとんどでしたが、現在は企画商品が4割ほどにまで増加傾向とのこと。メーカー等からのリクエストや、企画商品の図面を作成し、国内をはじめ台湾や中国にて製造しています。

「息子が4年間中国で学んだこともあって、2013(平成25)年には香港に拠点をつくりました。海外進出への足掛かりになればと思っております」と2代目代表の友清裕司さん。今は品質の高さが求められる時



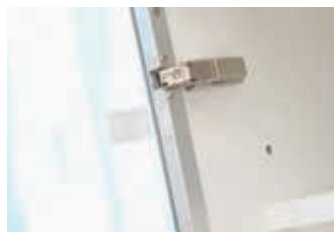
代。ただ金物を海外で安く製造するだけでなく、徹底した検品を行って品質を保持しています。

石橋金物株式会社では商品企画の参考として、ミラノサローネ(イタリア)やインターツム(ドイツ)といった世界の見本市に赴いています。自社オリジナルブランド(IB)では、壁掛けTVブラケットやLEDライトシステムが好評。また、キャスター 4個を1度の操作で同時にロックする新機構を備えた集中ロックシステムなど、医療家具向け金物の分野でも企画開発を行っています。これまでの大川家具はOEMが多かったですが、近年はメーカーが自社でブランド化した製品が増えてきました。石橋金物株式会社の金物も仕入れだけではなく、自社のオリジナル製品で個性を出して多様化するニーズに応えていきます。



TOP VOICE

国内だけでなく、台湾や中国での生産体制が整っていることが弊社の強みです。海外での製造はコストダウンという大きなメリットがあります。また、香港にも拠点があるため、アジアで家具製作を行っている会社には比較的安く金物を卸すことも可能です。

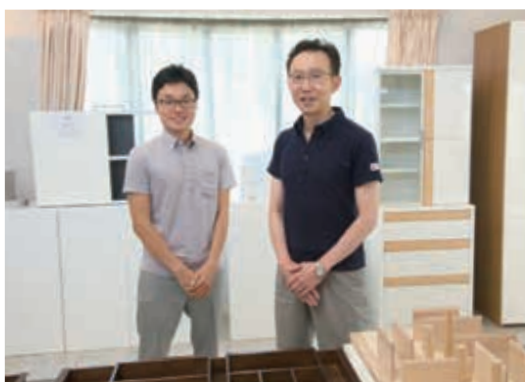


独自の商品開発力と徹底したサービスで培った競争力。
お客様の家具の付加価値アップを目指す。—— 株式会社 奥平



株式会社 奥平

所在地/〒831-0008
福岡県大川市鐘ヶ江374-1
代表者/奥平 雅章
TEL0944-86-4055
FAX0944-87-6217
[URL]http://www.okukana.jp/
[E-mail]okudaira-co@nifty.com
創業/昭和22年(1947年)
設立/平成2年(1990年)
資本金/1,000万円
従業員/17名
営業時間/9:00 ~ 17:30
定休日/日曜・祝日



建築・家具関連の機能金物で、生活空間の未来を彩る奥平。インテリア関連メーカーやデベロッパー、建築事務所などの法人に向けた企画・販売を行っています。製品の設計やマーケティング、販売に特化したファブレスメーカーとして、国内外の提携工場と協力し顧客のニーズに応える商品開発力が強みです。

代表の奥平雅章さん曰く「お客様の家具の付加価値が上がるように、デザイン性・機能性・施工性がアップできるインテリア金物を中心に提案しています」。

奥平はドイツの世界最大規模の金物メーカー Hettich(ヘティヒ)やHAFELE(ハーフェレ)のパートナーで、国内の在庫・販売に携わっていますが、世界標準の商品でも日本市場に合わせて湿気対策を施したり、

日本人が気にしがちなバネの音鳴りを低減する仕様変更を行うなどその工夫はさまざま。また、サービス面でも他を圧倒。海外からのコンテナ手配に伴う検品や倉庫管理、物流の手配まで、お客様の利便性を追求しています。さらに、要望に合わせたパッキングサービスも体系化。そのうえ、3ヶ月先の在庫や需要を予測するオリジナルシス

テムを自社開発し、得意先と一緒に在庫の最適化を図っています。これら独自の商品開発力と徹底したサービスが、多くの顧客から支持されている秘訣です。



TOP VOICE

住宅業界が縮小する時代だからこそ、当社では「インテリアに豊かな感性を！」をというテーマに取り組んでいます。お客様の商品の付加価値アップ、感性アップのパートナーを目指し日々励んでいます。



モノづくりに携わるすべての人の
想像と創造をサポートします。————— 株式会社 カワノ



株式会社 カワノ
所在地/〒830-0415
福岡県三潴郡大木町絵下古賀213
代表者/清成 伸太郎
TEL0944-33-1155(代)
FAX0944-33-2175
[URL]http://kic-kawano.com/
[E-mail]HPのメールフォームから送信ください。
創業/昭和15年4月1日
設立/昭和53年9月1日
資本金/1,000万円
従業員/48名
営業時間/8:30~18:10
定休日/土曜・日祝日



「株式会社 カワノ」は昭和15年に「日本の家具の町」福岡県大川市に家具金物の卸売業として創業し長い歴史があります。しかし、全国・全世界に通用する商品作りを目指し、商品の企画開発や大阪・東京への営業所進出、アルミ製品組立アッセンブリラインの設置、全国展開対応を目指したWMS(ウェアハウスマネジメントシステム)による本社物流倉庫の完成などは全て平成に入ってからだそうです。
「創業当時と比べるとまったく新しく生まれ変わった様なものだから、実際の会社の中味は若いんですよ。その一例として、ファブレス企業、工場なきメーカーを目指しています。会社として一番重たい工場設備を軽減し、製品の企画、開発、管理に特化し、お客様から求められる、あらゆるマテリアルや機能などにフレキシブルに対応します。」と清成会長。

この対応力で、全国の家具メーカーはもとより、全国ほとんどのキッチンメーカー、住宅設備機器メーカー等より幅広い信頼を受けるようになりました。

「変革は継続の源、より困難な課題への挑戦は成長の源です。そして変革と挑戦は求められるスピードで行わなければなりません。常に「CHANGE」、「CHALLENGE」、「SPEED」を指針に行動してまいります。」歴史ある若々しい企業の指針を清成会長はこう締めくくってくれました。



TOP VOICE

日本の良き伝統を大切にしながらも、グローバルな視野に立ち、時代時代に合わせた思考と行動を合言葉に、お客様に求められる品質、機能、納期をクリアすべく日本国内を主力に、海外のメーカーと提携し製品開発、生産に取り組んでいます。たとえ海外にてOEM生産を行っても、クオリティはメンドインジャパンの製品づくりを目指しています。



世界のネットワークを活用し、
市場のニーズに素早く対応します。——株式会社 テラオ



株式会社 テラオ
所在地/〒832-0089
福岡県柳川市田脇4-8
代表者/中村 弘幸
TEL0944-72-1178
FAX0944-74-0680
[E-mail] okawaseiko@yahoo.co.jp
創業/昭和55年
設立/平成2年
資本金/ 1,000万円
従業員/ 18名
営業時間/ 8:00~17:30
定休日/土・日祝日



家具用金物を中心に、木ネジや接着剤、前面部材などの家具資材全般を取り扱っています。そのほとんどは自社の金型から作り出したオリジナル商品です。元々、高い技術で知られる大阪で創業されたため、その品質は確かで大川に拠点を移した今も



TOP VOICE
日本のインテリアは大川がないとあり得ないと自負しています。そして、金具は小さな物ですが、それがないと家具や建築物は完成しません。小さな金具だからこそ、質にこだわり、オリジナリティを求めるお客様に伝えていきたいと考えています。今後も大川から世界へとバランス良く展開していきます。



その技術を受け継ぎ、取引企業である家具メーカーや木工所から厚い信頼を得ています。取引先は大川を中心に、中国やベトナムなど世界に広がっています。家具や建築を取り巻く環境は時代の進化とともに、高度かつ多様化しています。その変化に素早く対応するために世界とネットワークを結び、質の高い商品を安定して供給できる体制を整えていることが特長です。近年のマーケットでは、オリジナル家具や別注品を求める人たちが拡大しています。それに対応するために別注品の企画・製作も行ない、幅広いアイテムに対応しています。既製品ではなく、オリジナリティのある家具金物、家具資材などをお探しの方は、テラオにご相談されてはいかがでしょうか？イメージにあったアイテムがここなら見つかるはずです。



世界シェアを目指して、

どこよりも早くオリジナルの金具を。———株式会社 ナカノ



株式会社 ナカノ

所在地/〒832-0088

福岡県柳川市間77-11

代表者/中野 敏孝

TEL0944-74-2311

FAX0944-74-2167

[URL]http://nakano-co.jp/

[E-mail]info@nakano-co.jp

創業/昭和47年4月

設立/昭和63年7月

資本金/1,000万円

従業員/13名

営業時間/8:30~17:30

定休日/第2・4土曜日、日曜日



金具と言っても大川ですから家具金物が専門です。TVモニターを壁にとめるブラケットや引き出しをスムーズに動かしたり最後は自動的にしまったりするレール、ハンドル、ツマミ、ステーなど、特徴的なオリジナルの金物が揃っています。

たとえば、病院の入院患者のためのベッドサイドにある床頭台は、金具だけでなく台そのものがオリジナル。一見同じようにも見えますが、TVブラケット、引き出しのレールとハンドル、キャスターなど細かな点が異なり患者さんにとって、とても使いやすいものとなっております。多くの病院で採用されているそうです。

オリジナル商品は中国の工場で製造しています。しかも単に委託するのではなく、中国に会社を興し細やかに管理することでクオリティの高い商品を適正価格で提供することに成功しています。海外に支社を興して生産を行っている企業は大川の中ではかなり早い方だったそうです。売れる商品はすぐ

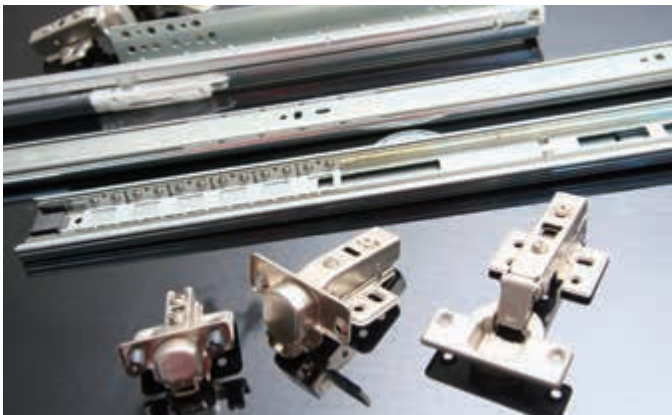


に他社が真似をします。だから常に他社が追いつけない商品開発への取り組みが必要なのだそうです。後発とならず常に先を。ナカノでは、どこよりも早くオリジナルの金具を開発し暮らしを豊にする取り組みを続けています。



TOP VOICE

以前は開発力がなく国内の金物メーカーから仕入れて販売していました。しかし、今は海外メーカーと競合するようになってきました。日本のメーカーはヨーロッパと比べて遅れていましたし、コピー商品なら中国や台湾が早くて安い。だから自社で金型を開発して海外で生産し、関東圏や海外へと販路を広げていこうと考えています。



素材からこだわる

高品質のハードウェア。————— 松本ハードウェア 株式会社



松本ハードウェア 株式会社

所在地/〒831-0004

福岡県大川市大字榎津908-1

代表者/松本 宏治

TEL 0944-88-3456

FAX 0944-87-8582

[E-mail] info@mhw.co.jp

創業/昭和15年(1940年)

設立/平成7年(1995年)

資本金/2,000万円

従業員/7名

営業時間/8:30~18:00

定休日/土日祝日

松本ハードウェアでは、「品質第一」「信頼の構築」をコンセプトに、金属製品や企業間取引など様々な分野で高い評価を受けています。そのひとつとして製造携わるメーカーや工場を明確にしています。それによって鋼材のトレサビリティを可能とし、高い品質を維持しています。

松本社長は「工場と機械とそこで働く人を見てパートナーシップを結びます」と語ります。いったんパートナーになると親子2代に渡ってつきあえるほどの結びつきになるそうです。松本ハードウェアでは、JIS規格以外に自社で決めた規格で徹底した商品管理を行っているそうです。それでもクレームが発生した時、長い年月の中で育んだパートナーシップがあることでしっかり話し合いをして迅速に対応できる体制を構築してい

るのだそうです。

「安さを追求している企業はいくらでもあ

る、しかし品質を追求するのは難しい。安さを求めたらパートナーには恵まれません。良い材料手に入れることはできません」と松本社長。クレームを徹底的になくす。それでも発生したときは迅速に誠意ある対応を示す。そのためにはどうしても価格本位ではやれません。「だから価値をわかってくださるところとしかおつきあいができません」と松本社長は続けます。価値あるものをわかる人へ、まさに大川のものづくりの精神がみなぎっています。



TOP VOICE

頼まれたものはだいたい何でもつくります。ただし安かろう、早かろうではなく、時間を掛けてでも良いものをというスタンスですので、弊社とおつきあいいただく企業は、だいたい長いおつきあいになります。やはり、品質第一で信用を築くことが大切ですね。

